

幻想的な世界を満喫

宇都宮市大谷地区の「洞」。普段は入れない魅力を伝えようと、県内探石場跡地の探検。地下探石場跡地に雨水がたまってできた「地月」に始めた探検ツアー。100人以上の予約待「大谷アンダーグラウンド」が続く人気ぶりだ。ポイントで移動する地底

探検ツアー「大谷アンダーグラウンド」宇都宮

湖探検。闇の中をランニング、ヘッドライトの光がさながらの探検。参加者たちは「きれい」と声。霧を振り払って進むため大人の冒険心をくすぐる。

地底湖の奥には廃墟と化した探石場の地下空間があり、地上から差し込む光は幻想的な雰囲気を演出。参加者たちは「きれい」と声を漏らし目を奪われていた。

ツアーでは大谷の風景を撮ることもできる。ツアーの問い合わせ先は「大谷アンダーグラウンド」(028-897-8978)。

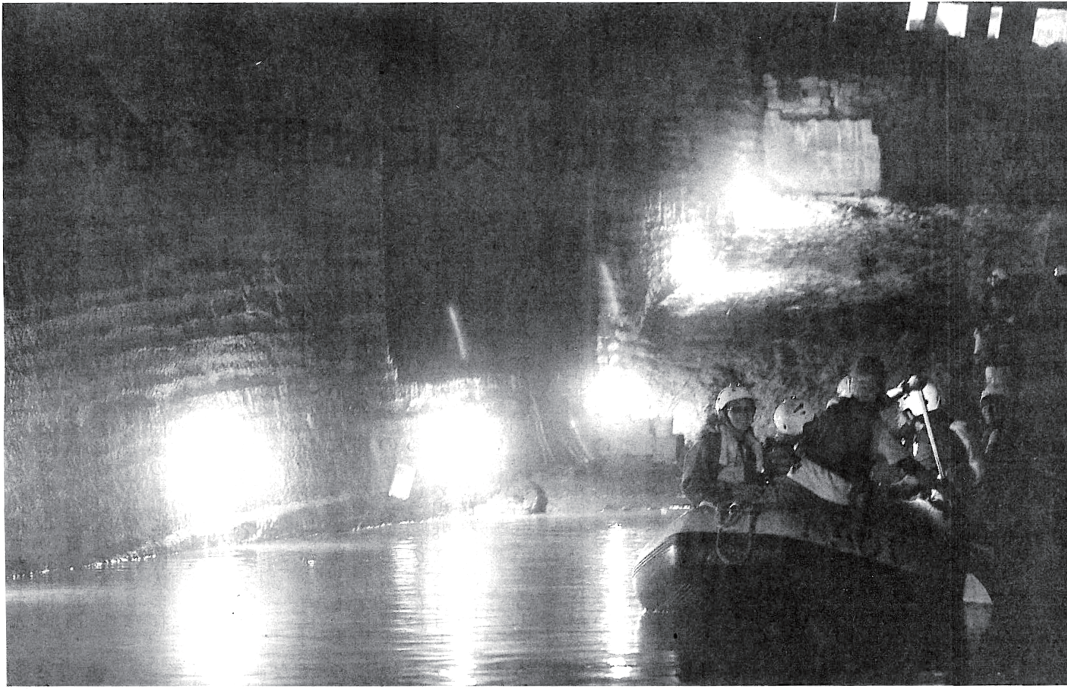
カメラ探訪



色を一筆で描く戸山山のトレッキングや、地元食材をふんだんに使ったランチも楽しむことができる。さいたま市から参加した店員、重成由紀恵さん(33)は「満足度100%

は「アーマーズ・ポイント」(028-897-8978)。

【猪飼健史】



ツアーの目玉の地底湖探検。宇都宮市大谷町。



探石場の壁面を見上げる参加者たち



地上から差し込む幻想的な空間が広がる地下の探石場跡



石がくり抜かれたラスタ状の空間で、地元の食材をふんだんに使った昼食を楽しむ参加者たち